



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日東富士製粉株式会社
 コード番号 2003 URL <http://www.nittofuji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 下嶋 正雄
 (氏名) 久保田 秀哉

TEL 03-3553-8781

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,398	4.0	406	17.1	558	12.5	376	13.5
26年3月期第1四半期	11,925	△2.2	347	△27.8	496	△16.9	331	△15.1

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 575百万円 (127.8%) 26年3月期第1四半期 252百万円 (△3.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	8.21	—
26年3月期第1四半期	7.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	41,886	26,097	62.2	568.53
26年3月期	38,748	25,448	65.5	554.35

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 26,047百万円 26年3月期 25,398百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	3.00	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,400	1.4	590	△18.1	770	△16.7	520	△15.9	11.34
通期	51,400	2.6	1,260	△15.5	1,610	△13.9	1,050	△7.1	22.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	46,923,646 株	26年3月期	46,923,646 株
27年3月期1Q	1,108,383 株	26年3月期	1,107,514 株
27年3月期1Q	45,815,915 株	26年3月期1Q	45,822,326 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、現時点での予想数値であり、将来の様々な要因により変動する場合があります。
業績予想に関する事項については、添付資料の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの中核である「製粉及び食品事業」につきましては、輸入小麦の政府売渡価格が本年4月に改定されましたが、5銘柄平均(消費税抜き)では昨年10月に改定された政府売渡価格とほぼ同水準であったため、小麦粉製品の販売価格は据え置きと致しました。当第1四半期の経営成績は、小麦粉の販売数量は前年同期間を若干下回りましたが、小麦の政府売渡価格が前年同期間比では上昇したことに伴い、小麦粉の価格も相応に上昇し、売上高は前年同期間比増加しました。営業利益、経常利益も前年同期間比増加となりました。

「外食事業」の(株)さわやか(当連結対象期間1月～3月)につきましては、ケンタッキーフライドチキン店の販売競争の激化により、売上高は前年同期間比若干減少しましたが、ローコストオペレーションの徹底や店舗別マーケティングに努め、営業利益は前年同期間比大きく改善しました。

「運送事業」の日東富士運輸(株)につきましては、グループ外からの運賃収入は前年同期間比増加しましたが、燃料費の上昇等により、営業利益は前年同期間比減少しました。

以上の結果、当社グループの第1四半期業績は、売上高123億9千8百万円(前年同期間比4.0%増)、経常利益5億5千8百万円(前年同期間比12.5%増)、四半期純利益3億7千6百万円(前年同期間比13.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の財政状態は、総資産は、現金及び預金や原材料及び貯蔵品の増加等により、前連結会計年度末比31億3千7百万円増加し、418億8千6百万円となりました。純資産は利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比6億4千8百万円増加し、260億9千7百万円となり、自己資本比率は62.2%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月30日に公表致しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が612百万円増加し、利益剰余金が394百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

